

千葉大学工学部建築学コース3年生・大学院生による展示会

大規模商業施設集積地区を

ウォーカブルなまちへ

千葉市幕張豊砂地区



大規模商業施設が集積する幕張豊砂地区では、社会実験などの取組みを通じてウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）な空間づくりが進められています。そのような中で、幕張豊砂地区の企業関係者によるワークショップ「幕張豊砂エリアの将来空間像を検討するためのワークショップ」が2023年9月に2回開催され、まちの資源・問題点の共有からウォーカブルなまちづくりのためのアイデアが検討されました。それらの内容を踏まえて、幕張豊砂地区の将来空間像を千葉大生が提案します。本展示会を通じて、市民の皆様と今後の幕張豊砂地区の将来像を共有できればと考えています。

松浦 健治郎（千葉大学工学研究院 准教授）

主催：千葉大学都市計画松浦研究室・千葉市役所
協力：幕張豊砂ウォーカブル推進社会実験実行委員会
その他：入場無料・申し込み不要
問い合わせ先：松浦 健治郎（matsuura@chiba-u.jp）

*この提案は千葉市からの受託研究「幕張豊砂ウォーカブル推進に伴う滞在環境デザイン支援業務」の一部です。事業者によるワークショップ「幕張豊砂エリアの将来空間像を検討するためのワークショップ」で検討した内容を基にして取り組んだ、千葉大学工学部建築学コース・千葉大学大学院融合理工学府建築学コースの合同授業：建築設計 VI/VII・建築デザイン演習 II「都市デザインスタジオ」の課題作品を再編集したものです。実現を前提としたものではなく、仮想の計画内容となります。

2023年 2024年
日時：12月17日(日) - 1月8日(月・祝)
午前10時～午後9時
会場：イオンモール幕張新都心グランドモール2階
(12月17日-12月20日：AMERICAN HOLIC 前)
(12月20日-1月8日：とみや前)
※展示場所は変更になる場合があります